WITHaPET

ユーザーマニュアル

Japan Biotechno Pharma Co.,Ltd.

Document Revision

Date	Doc Version	History
02/22/2024	1.0	Initial Draft
05/03/2024	1.1	Applying App ver. 1.6 information

製品紹介

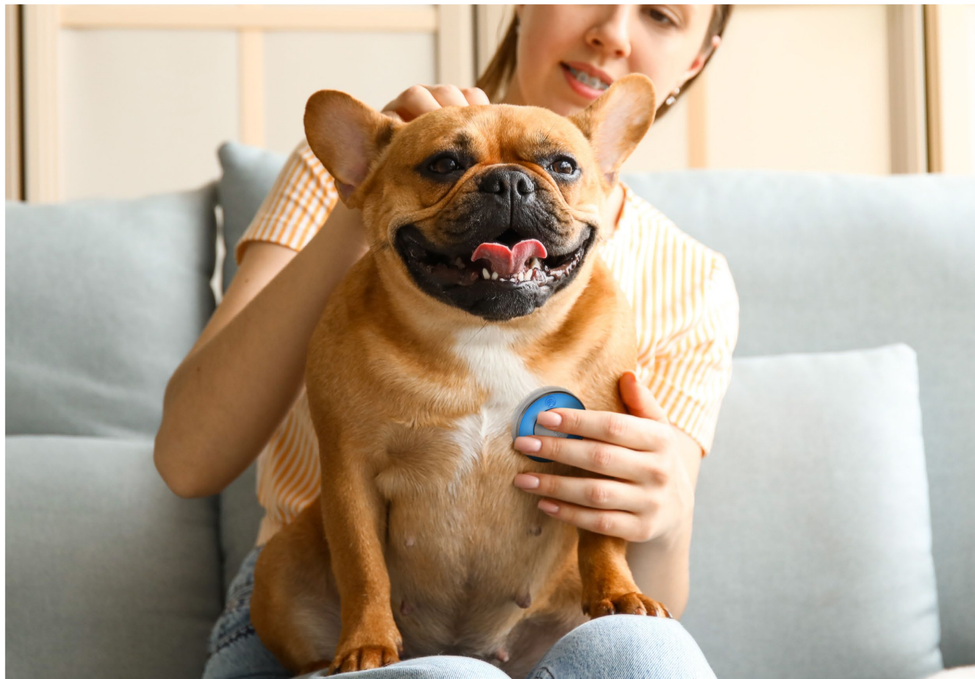
動物用デジタル聴診器WITHaPET WP-100の紹介

スマートサウンドWITHaPETは、動物の心臓/肺音及び心拍数を測定する装置で、使用者はイヤホンを通じて聴診音を聞いたり、 Bluetoothペアリングを通じてスマートフォン（家庭用）またはPC（獣医師用）で聴診音を聞いて管理できます。

使用する前に

使用する前に、必ずこの取扱説明書をお読みになって、製品を安全かつ正しくご使用ください。

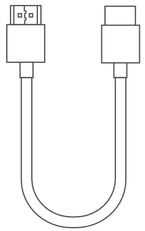
1. 製品に外観上の損傷がないか確認します。
2. 製品のバッテリーが放電していないことを確認します。
3. 機器を解体または分解しないでください。この場合、当社ではいかなる責任も負いかねます。
4. 温度変化が大きい場所では使用を避けてください。
5. 湿度が急激に高い場所や通風に問題がある場所では、使用を避けてください。
6. 機器を液体に浸したり、滅菌処理したりしないでください。



製品構成及び連結方式

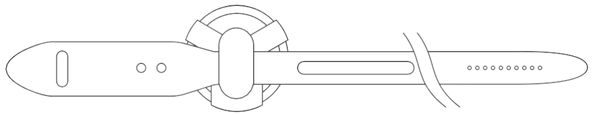
製品構成

製品本体
(WP-100)

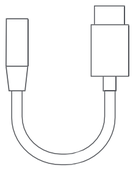


充電用USB Cタイプケーブル

ユーザーマニュアル



モニタリングベルト

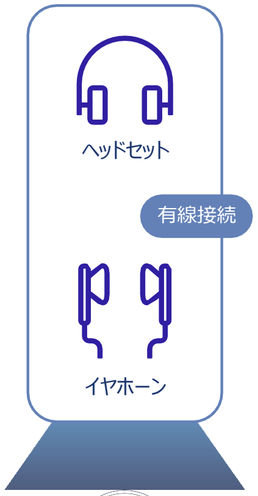


オーディオアダプター
(有線イヤホン接続用)

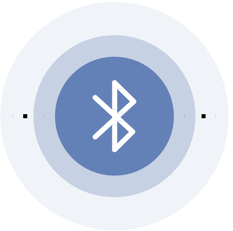
連結方式

アナログ聴診方式

同梱のオーディオアダプターを本体に接続後 有線イヤホンを連結して聴診



WP-100



デジタル聴診方式

PC及びモバイル機器(スマートフォン及びタブレット) アプリケーションをインストールした後、 Bluetoothペアリングにより聴診

1)本体の電源を入れます。* 電源ボタンを2~3秒間押し続けてください。

2)付属のオーディオ アダプターをWITHaPETに 接続します。* 必ず付属のオーディオ アダプターを使用してください。

3)有線イヤホンをオーディオ アダプターに接続します。

4)希望の聴診ボタン（心臓/肺）を押します。

5)動物の心臓または肺を聴診します。

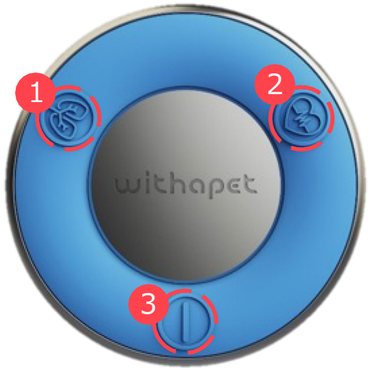
本体説明、充電方法

本体説明

1 肺モード
-呼吸音聴診時、点滅。

2 心臓モード
- 心音聴診時、点滅。

3 電源
聴診器 On/Off 電源（約2~3秒程度押します。）



※音量調節※
電源が入っている状態で、電源ボタンを押すことで4段階の音量調節ができます。
（長くピーと音がすると最小の音量です。）

4 USB接続
- バッテリー充電ポート
- アナログ聴診時オーディオアダプター接続部分

5 ダイヤフラム
- 心臓/肺 ダイヤフラム 同じ

充電方法

製品をより長く使用するために、最初に使用する前や長期間使用しなかった場合は、製品を必ず完全に充電してから使用することをお勧めします。

1 製品と一緒に同梱されたUSB充電ケーブルを製品の充電端子に接続します。
2 ケーブルの反対側を電源付きUSBポートに接続します。
3 充電中は青色のLEDが点灯し、充電が完了すると緑色のLEDが点灯します。

- 製品が放電した場合、充電に約 2 時間かかります。
  製品のバッテリー残量によって充電時間が異なります。
- 完全に充電したときの連続使用時間は約8時間です。
- 実際のバッテリーの寿命や再生時間、充電時間は、使用条件、
  充電回数など様々な条件によって異なる場合があります。

測定方法

持ち方

人差し指と薬指でWITHaPETを掴み、聴診する際は中指で少し押して聴診してください。

測定時に手のひらでペットを包み込みながら測定すると、ペットの動きによる聴診器の摩擦音を減少させることができます。

測定方法

心臓/呼吸測定位置

心臓測定位置

- ふっくらとした胸:胸の左右側面
- 平らな胸 ： 胸骨基準 左右方向

肺測定位置

- 左右など肩甲の後ろ~最後の肋骨の間の背中の部位を上/下で区分して測定

過呼吸状態のとき

1人で測定する場合

ペットの喘ぎ(panting)がひどく心音が聞こえにくい場合は、片手で鼻と口を包み、もう一方の手でWITHaPETを持って測定。

2人で測定する場合

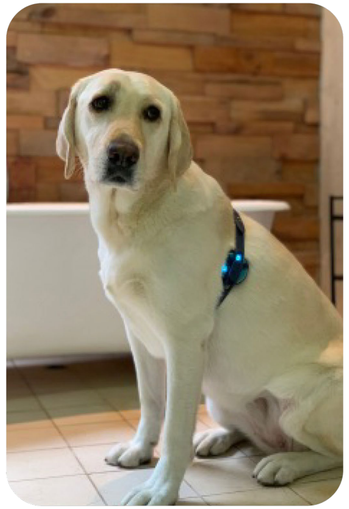
- 1人 ： 鼻と口を包み込み、鼻に優しく風を吹き込みます。
- 2人 : WITHaPETを持って測定します。

ベルト使用測定

ベルトを使用して聴診モニタリングが可能です。

1) ベルト締結方法

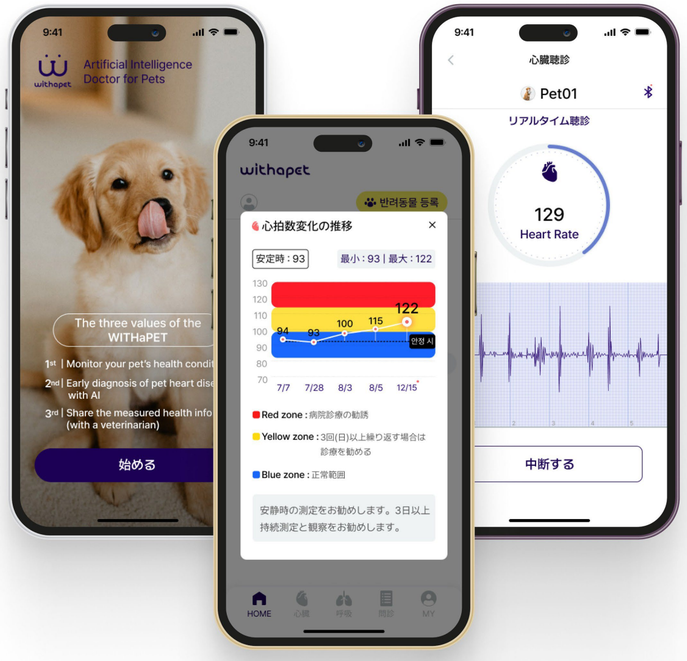
2) 適用例



推奨仕様 モバイルアプリの使用に適したモバイルデバイス推奨仕様です。

アプリのスムーズな使用と聴診機能のために、下記の携帯電話仕様を必ずご確認ください。

iOS　Android



OS	iOS	Android
OSバージョン	13 以上	8.0 以上
使用可能モデル	- iPhone 7 及び 以降 モデル - iPad Air 2及び以降モデル - iPad Mini 4 及び 以降 モデル - iPad touch 第7世代及び以降のモデル	- S10 及び 以降 モデル - Note10及び以降モデル - タブレットS6及び以降モデル
備考		- ギャラクシーAシリーズ ：Bluetooth低仕様でのオススメはありません。

＊ 聴診音の外部出力のため、携帯電話とヘッドホン/スピーカーが有線接続またはBluetooth通信(ペアリング)にならなければなりません。
＊ 一部モデルのOSアップデートができない場合、アプリが使用できないことがあります。
＊モデルごとに内蔵スピーカーが異なるため聴診音の音が多少異なる場合があります。

目次

1 ホーム

1.1 メニュー紹介

1.2 ペットプロフィール登録

1.3 共有

1.4 健康データレポート

2 心臓記録

2.1 メニュー紹介

2.2 心臓聴診

2.3 心臓聴診データ

3 呼吸記録

3.1 メニュー紹介

3.2 呼吸聴診

3.3 手動測定 (呼吸数)

4 問診

4.1 メニュー紹介

5 マイページ

5.1 メニュー紹介

6 使用時の注意事項

1 ホーム

1.1 メニューの紹介

初めてアプリを実行した後に出てくる初期画面です。

1 ユーザー写真

ホーム画面右下の MY をタッチして写真の変更が可能です。

2 プロフィール登録

ペットプロフィール登録の追加ができます。

3 登録されたペットの数

ユーザー名と登録されたペットの数です。

4 登録されたペット一覧

登録されたペットの写真・名前・年齢が表示され、選択されたペットは青色で表示されます。

アイコンをタップして、ペットのプロフィールを編集できます。

5 ペットの健康情報

4番で選択したペットの健康情報を表示します。

6 ペットの健康情報 詳細

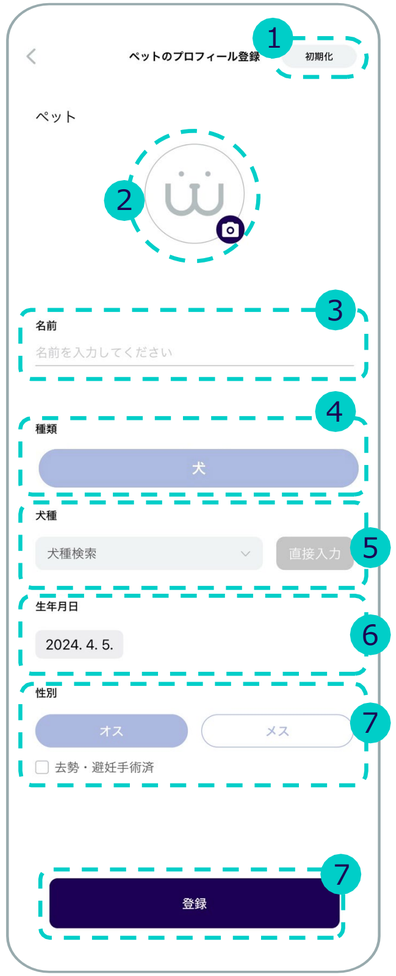
- 毎分心拍数：聴診時に測定された心拍数
- 毎分呼吸数：聴診時に測定された呼吸数
- AI：心臓聴診AI分析結果
- 体重：問診票に記入された体重

＊ 各項目をタッチすると、詳細な推移が表示されます。

7 共有(レポート機能)

選択したペットの健康データレポートのリンクを作成することにより、健康データを共有することができます。

1 ホーム



1.2 ペットプロフィール登録

ペット情報を登録します。

1 初期化

- 入力された内容はすべて初期化されます。

2 ペット写真登録

携帯電話のアルバムやカメラからペットの写真をアップロ ードします。

3 ペットの名前を入力します。

4 種類：犬

5 犬種

犬種検索をタップすると、ドロップダウンメニューが表示され、犬種を検索できます。
ドロップダウンメニューに犬種がない場合は「直接入力」から入力することも可能です。

6 生年月日

- 日付をタップすると、カレンダーメニューが表示されます。
- 生年月日を入力すると、今日の日付を基準に年齢を自動計算して表示します。(表記方法 ○歳 ○ヶ月)

7 性別と去勢・避妊手術済かどうかを選択します。

8 登録を完了します。

1 ホーム

1.3 共有

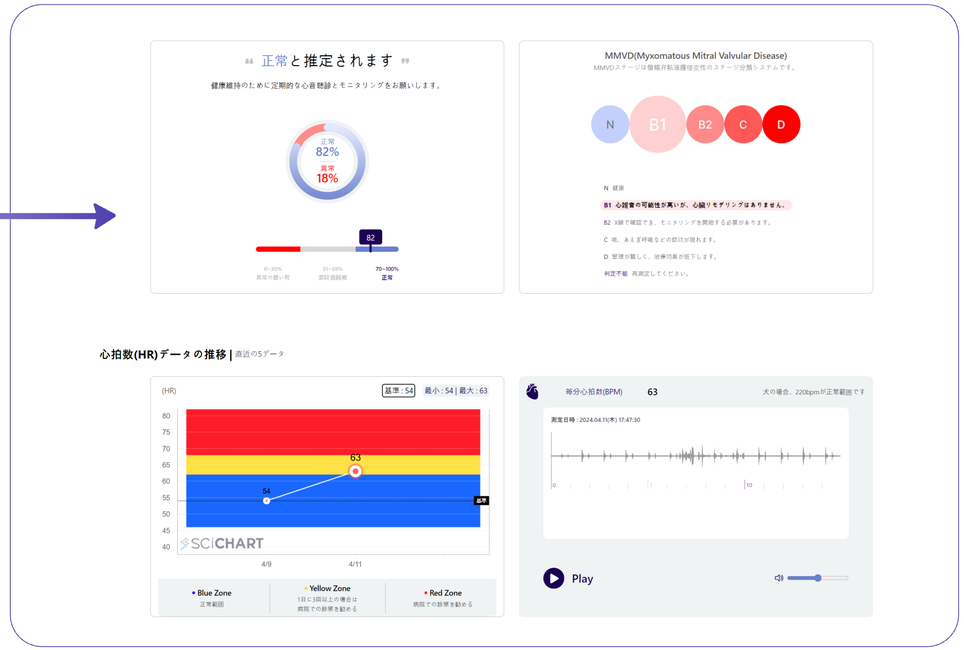
測定した情報に基づいて健康データ レポートを共有します。

※注意
レポート作成には、少なくとも 1 つの聴診履歴が必要です。(心音または肺音)

1 ホーム メニューからペットを選択し、
共有 アイコンをタップします。

2 共有したいアプリを選択します。
(メッセンジャーアプリ、Eメール、携帯メールなど)

3 リンクが作成され、転送します。

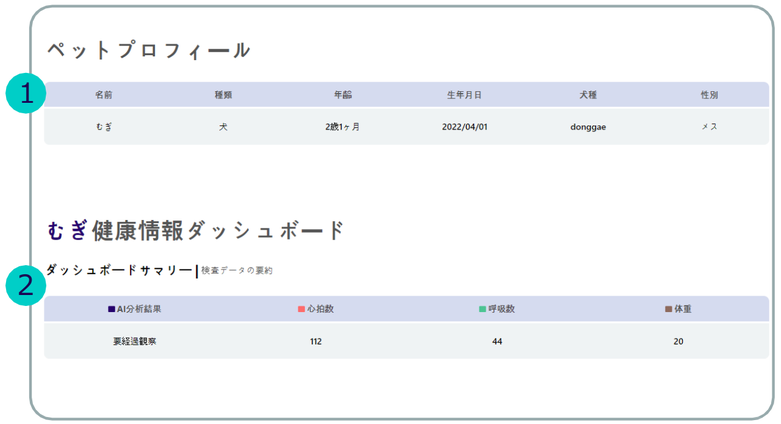


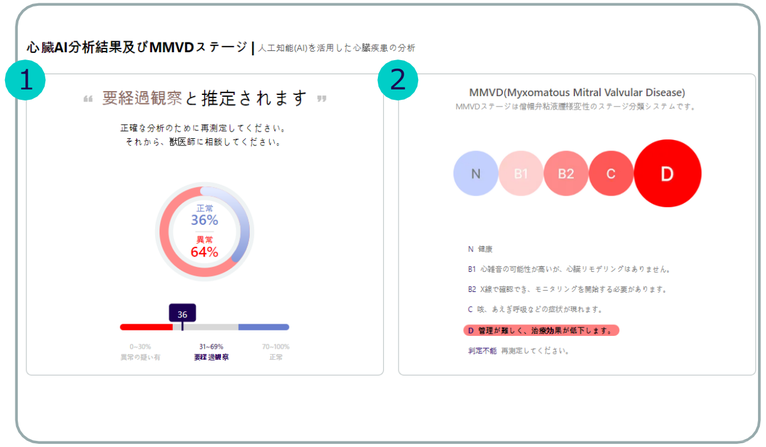
4 受信したリンクから健康データレポートサイトにアクセスします。

1 ホーム

1.4 健康データレポート

測定/入力された情報に基づいて、全体的な健康レポートを提供します。





1 プロフィールに登録されているペット情報を表示します。

2 健康データレポートの要約情報です。
（AI分析の結果、心拍数、呼吸数、体重）

1 AI分析結果

- 人工知能による心臓疾患の症状分析の結果です。
- 録音された聴診音のMMVD心雑音の有無について%で示します。

2 MMVD段階

- 録音された聴診音をAI分析し、MMVD段階を表示します。
- 各段階の代表的な症状についての説明です。

1 心拍数データの推移(Heart Rate)

- 直近の心拍数5 データの推移が表示されます。

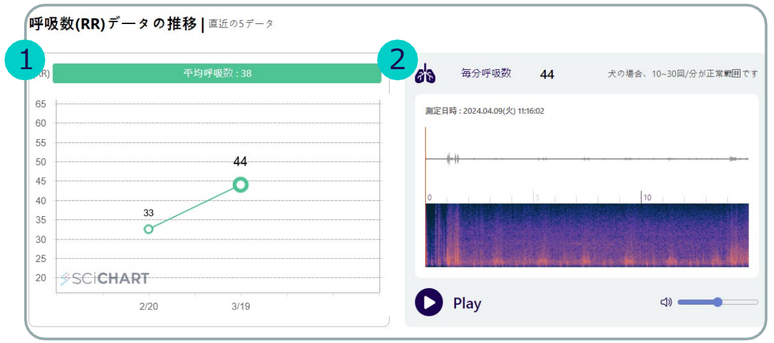
2 聴診音再生

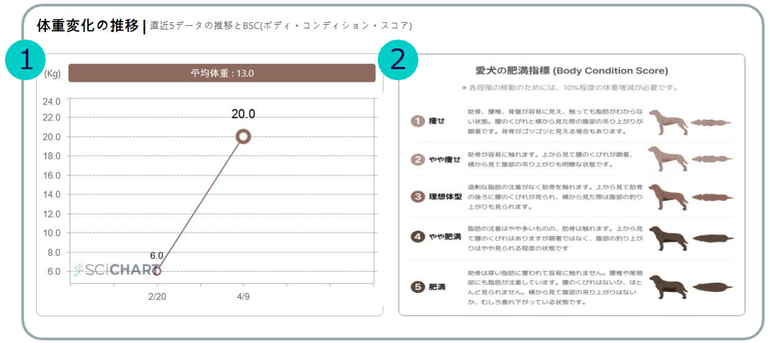
- 直近に測定した心拍数情報の確認や聴診音の再生が可能です。

1 ホーム

1.4 健康データレポート

測定/入力された情報に基づいて、全体的な健康レポートを提供します。





1 呼吸数データの推移(Respiratory Rate)

- 直近の呼吸数5データの推移です。

2 聴診音再生

- 直近に測定した呼吸音の再生が可能です。

1 体重変化の推移

- 問診票に入力した直近の体重5データの推移です。

2 Body Condition Score

- 参考用の肥満指標です。

1 問診票の内容

- 最後に作成されたの問診表の回答が表示されます。

2 詳細情報の内容

- 最後に作成されたの問診表の回答が表示されます。

② 心臓記録

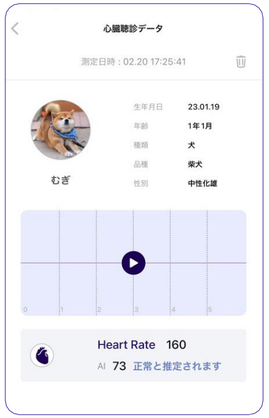
2.1 メニューの紹介

1 矢印タブを押すと、登録されているペットを選択できます。

2 心臓聴診を行います。

3 心臓聴診日、心拍数、AIの結果を略式で示します。

- 正常(青色):非正常数値が0~30%の間
- 要注意(灰色): 非正常数値が31~69%の間
- 異常を疑う(赤色) ：非正常数値が70~100%の間
- 各アイテムをタッチすると、詳細な結果が表示されます。



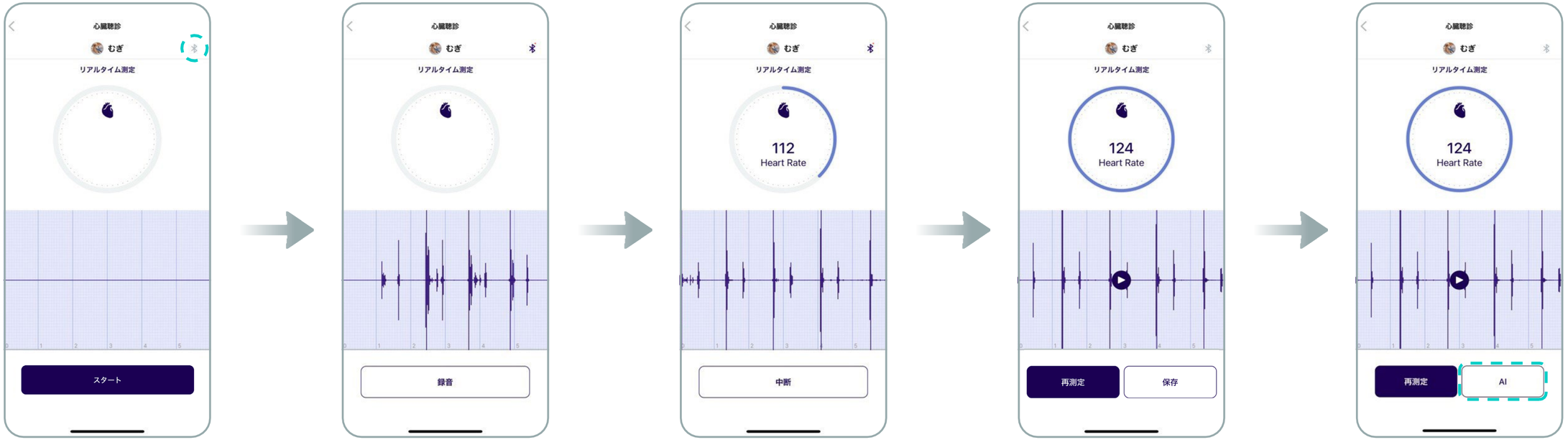
② 心臓記録

2.2 心臓聴診

心臓測定ガイド

- 測定前の4ステップの心臓測定ガイドが表示されます。
- 測定ガイドが表示されないようにするには、

1)右上の「スキップ」 タブをタッチするとガイドを省略して聴診をすぐに始めます。
2)ホーム画面下部の MY ⇒ "設定"で測定ガイドのオフを選択すると、次の聴診時に表示されません。



- WITHaPET の電源を入れます。
- **「スタート」**をタッチして聴診スタート
- Bluetooth接続ができると右上の アイコンが変更されます 。 →

- リアルタイム聴診
- **「録音」**をタッチして録音開始

- 録音中の心拍数チェック
- **「中断」**を押すと録音が中断され リアルタイム聴診は続きます。

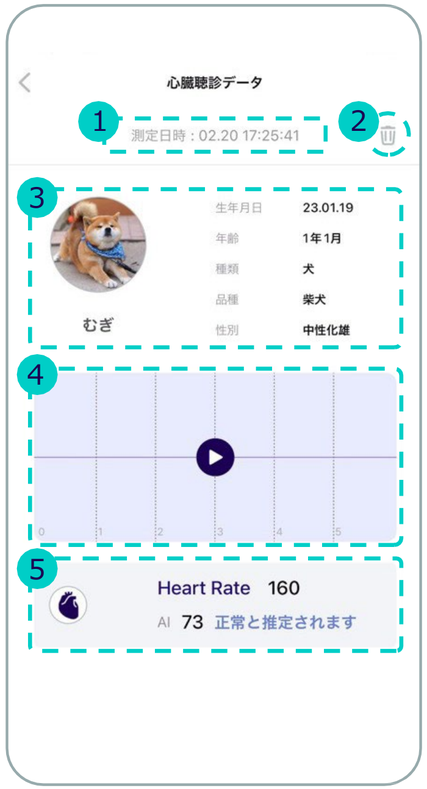
- 録音完了
- **「再測定」**: リアルタイム聴診実施
- **「保存」**: 聴診音保存

- 保存完了後, **「AI」**をタッチすると 心臓聴診データ画面に移動します。

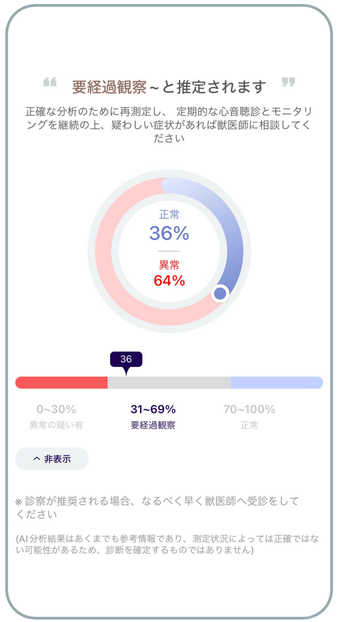
② 心臓記録

2.3 心臓聴診データ

※注意
- 結果は獣医師の診断に代わるものではありません。
- 本結果は参考として提供され、測定状況によって正確ではない可能性があります。
- 必ず獣医に相談して、適切な診断と治療を受けてください。

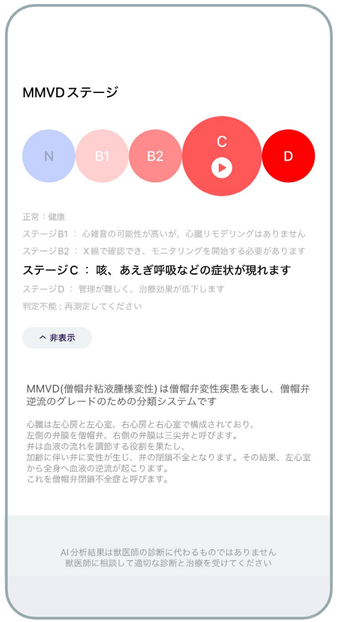


1. 測定した日付、時刻を表示します。
2. 測定データを削除します。
3. ペットプロフィールに登録されている情報を表示します。
4. 録音された聴診音を再生します。
5. 心拍数、AIの結果について略式で示します。



人工知能 結果チャート

- 人工知能を活用した心臓疾患の症状分析結果です。
- 録音された聴診音のMMVD心雑音の有無について%で示します。



MMVD段階チャート

- 録音された聴診音がMMVDのどの段階かを示します。
- アイコンをクリックすると、録音された聴診音を再生します。

3 呼吸記録

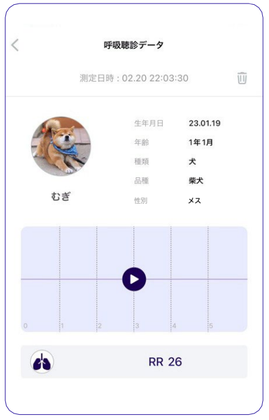
3.1 メニュー紹介

1 矢印タブを押すと、登録されているペットを選択できます。

2 呼吸聴診を行います。

3 呼吸聴診日時、呼吸数を示します。

- 各アイテムをタッチすると、詳細な結果が表示されます。(呼吸音再生)



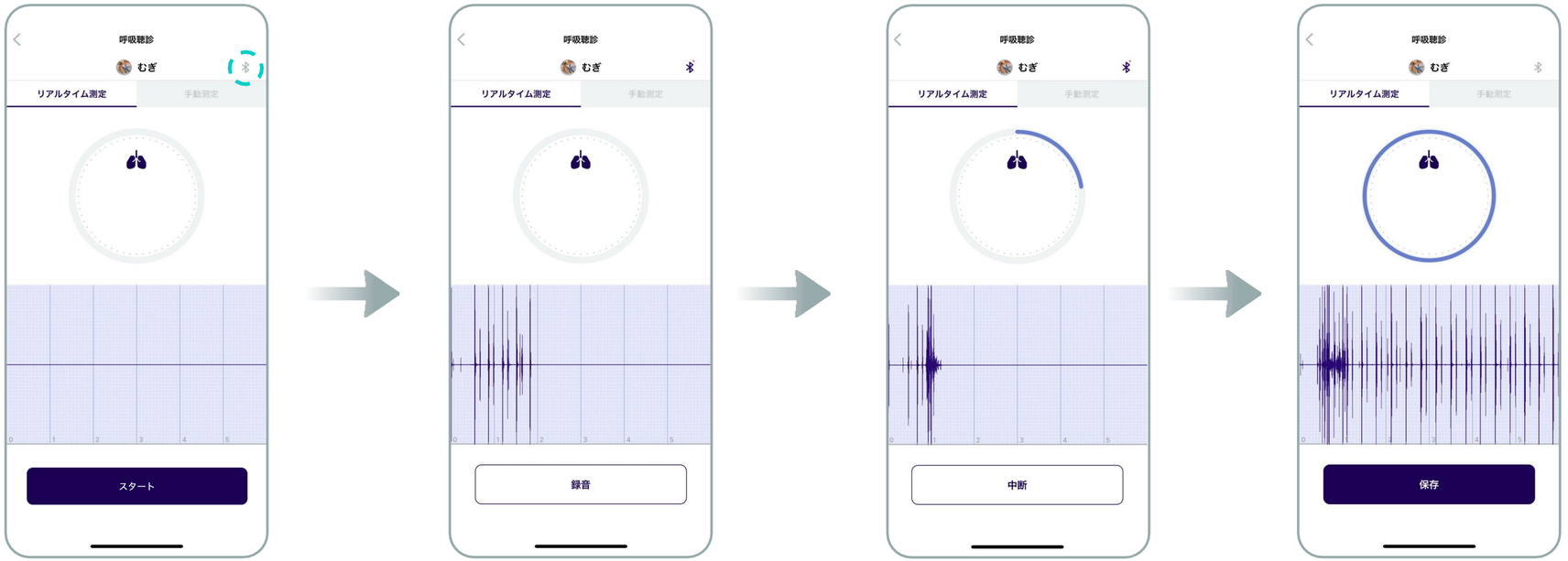
③ 呼吸記録

3.2 呼吸聴診

呼吸測定ガイド

- 測定前の4ステップの呼吸測定ガイドが表示されます。
- 測定ガイドが表示されないようにするには、

1)右上の「スキップ」タブをタッチするとガイドを省略して聴診をすぐに始めます。
2)ホーム画面下部の MY ⇒ “設定”で測定ガイドのオフを選択すると、次の聴診時に表示されません。



- WITHaPET の電源を入れます。
- **「スタート」**をタッチして聴診スタート
- Bluetooth接続ができると右上のアイコンが変更されます 。

- **「録音」**をタッチして録音開始

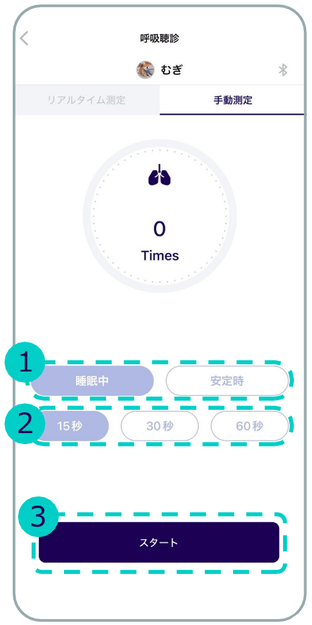
- 録音中の呼吸数チェック
- **「中断」**を押すと録音が中断されリアルタイム聴診は続きます。

- 録音完了
- **「保存」**: 聴診音保存

3 呼吸記録

3.3 手動測定(呼吸数)

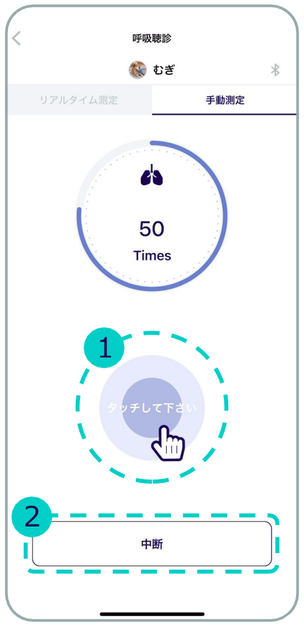
アプリの画面をタッチして手動で呼吸数を数えます。



1 測定前にペットの状態を選択します。
- 睡眠中:ペットが睡眠中の状態
- 安定時:起きていて安定した状態

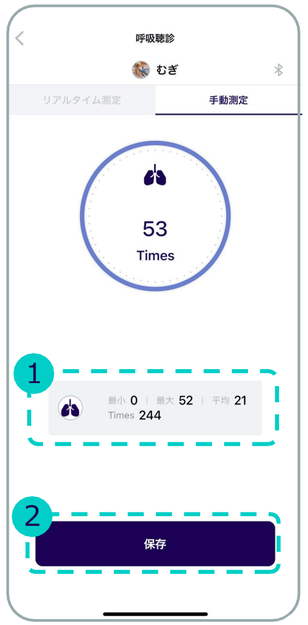
2 測定時間設定(15,30,60秒)

3 **「スタート」**: 測定開始



1 画面をタッチすると呼吸数が上がります。

2 **「中断」**をクリックすると、開始画面に戻ります。



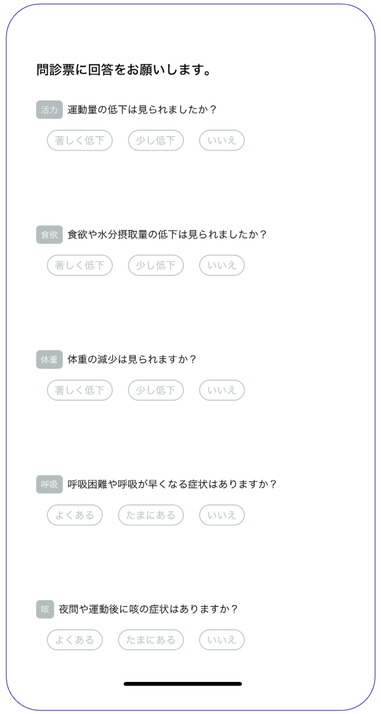
1 最小: すべての測定値のうち最小値
最大: すべての測定値のうち最大値
平均:すべての測定値のうちの平均値
Times: 現在測定された値

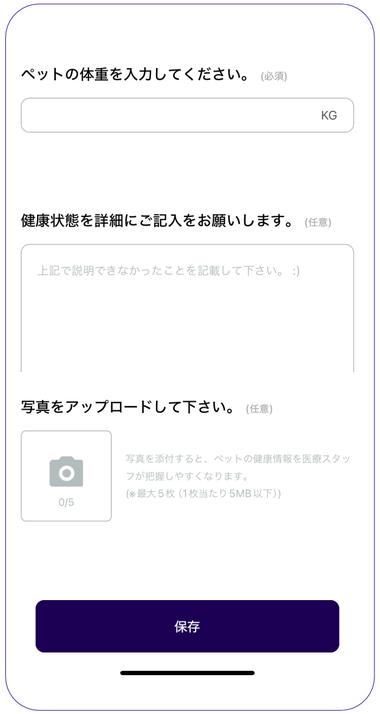
2 **「保存」**を押すと、測定値が保存されます。

④ 問診

4.1 メニュー紹介

1. 矢印タブを押すと、登録されているペットを選択できます。
2. 問診票を作成します。
3. 項目をタッチすると、すでに作成された問診票を確認することができます。





問診票

- 質問を見て、回答を選択します。
- 体重を入力します。
- 問診票の質問以外に追加したい内容を記載します。
- ペット写真付：最大5枚（1枚あたり5MB以下）

5 マイページ

5.1 メニューの紹介

1. ユーザーの写真を変更します。
(ホーム画面左上の写真)

2. 測定設定:測定関連の設定を変更します。
(測定時間、測定ガイドon/off、音フィルター変更)

3. FAQ:WITHaPET使用に関するFAQリストです。
(今後実装予定)

4. アプリ情報:現在使用しているアプリのバージョン情報です。

5. ユーザーガイドを見ることができます。
本ガイドはPDFファイル形式でダウンロードできます。

測定設定

- 測定時間：心臓・呼吸測定録音時間の長さを設定します。(15, 30, 60秒)
- 測定ガイド：心臓、呼吸測定前に出てくる測定ガイドをオンまたはオフにします。
- フィルター：聴診音に適用されたフィルターを選択します。

＊サウンド1: ノイズ除去音
＊サウンド2: 聴診器原音

6 使用時の注意事項

全般の注意事項

1. 本製品は、意図した使用目的以外の用途で使用することはできません。
2. 使用時の取扱い方法と使用方法を確認してください。
3. 製品に衝撃がかからないように注意してください。
4. 長期間使用していない製品は放電するため、使用する前に充電してください。

測定時の注意事項

1. 測定時に動いたり会話をしたりすると、測定結果に影響を与える可能性があります。
2. 室外で測定する際、外部環境によって測定結果に影響を与える可能性があります。
3. 騒音や振動が激しい場所では、測定を控えてください。
4. 歩いたり、移動中に本製品を使用することはできません。
5. イヤホンを接続して測定する際、ボリュームを上げすぎないでください。
6. 測定時、肌に変化が生じた場合は使用しないでください。

製品管理

1. 製品が水に濡れたら電源を切り、乾いたタオルで水気を取ってから状態を確認し、販売先に問い合わせてください。
2. 機器の表面が汚れた場合は、柔らかい布で製品の外側を拭いてください。
3. 製品を水に浸したり、すすいだりしないでください。

充電時の注意事項

1. 製品の安全な使用のために付属の充電器を使用してください。
2. 長期間製品を使用しない場合は、製品に内蔵されたバッテリーの寿命のために定期的(3ヶ月ごとに)に充電してください。
3. 充電と同時に製品の使用はできません。充電ケーブルを取り外してからご使用ください。

無線周波数と電磁気

1. 本製品は、Bluetooth通信時にオーディオ、電話機などのスピーカーを備えた電子製品で雑音が発生することがあります。
2. 本製品を強い電磁場にさらさないでください。
3. 電子製品を使用する場所では、製品に注意して使用してください。
4. 高周波（RF波）の影響を受ける自動車や専門医療機器（MRIなど）の近くでは製品を使用しないでください。
5. 本製品には、電磁場を放出するコンポーネントと無線周波数が含まれます。

Japan Biotechno Pharma Co., Ltd.

End of Document

For more information

HP : https://withapet-shop.com/shop/c/cHealth/

E-mail : info@withapet-shop.com